

川越市におけるTDM実施

川越市におけるP&R(パークアンドライド)実証実験の概要

P&R実証実験の概要

【目的】 一番街周辺の渋滞緩和策についての効果検証を行うとともに、事業の実現可能性について検証する

【日時】 令和5年3月25日(土)、26日(日) 午前8時30分～午後8時まで

【場所】

- (1) パークアンドライド駐車場 (JAいるま野本店東側駐車場 135台)
- (2) 臨時駐輪場 (計量検査所 及び 石原職員駐車場 計54台)
- (3) バス乗降場所 (JAいるま野本店南側駐車場 及び 市役所北側観光バス乗降場)

【移動方法】

- (1) 送迎バス 4台 (10分間隔で運行)

JAいるま野本店南側駐車場 発 始発便：午前8時40分 最終便：午後3時50分

市役所北側観光バス乗降場 発 始発便：午前10時00分 最終便：午後7時30分

- (2) 自転車シェアリング 30台 ※雨天により当日の利用なし

貸出：午前8時30分 返却：午後7時40分まで

<送迎バスの運行経路>



● P & R 乗降場 ▲ 臨時乗降場 ■ 市役所北側観光バス乗降場 — 経路

<実施日の利用者数>

実施日	天候	駐車台数	利用者数	移動手段
25日(土)	雨	20台	53人	バス：53人 自転車：0人
26日(日)	雨	8台	27人	バス：27人 自転車：0人

(参考) 小江戸川越春まつり入れ込み客数

令和5年3月25日 約15,000人

令和元年3月30日 約26,000人

出典：川越市資料

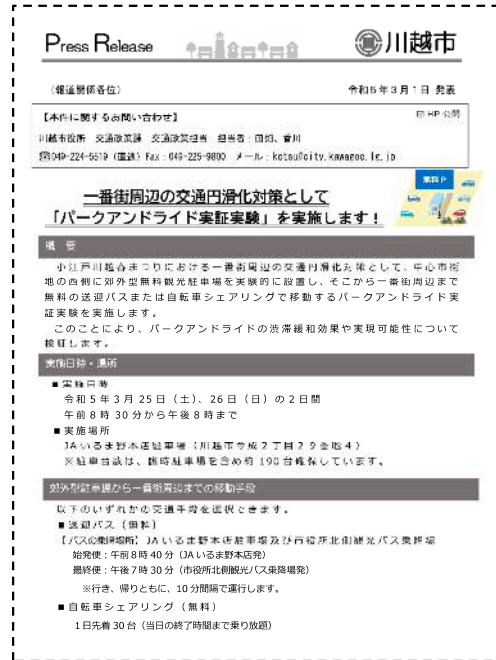
川越市におけるP&R(パークアンドライド)実証実験の広報資料

- 実証実験の実施にあたり、チラシ作成に加えて、川越HP・SNS (Twitter、Facebook) での周知やプレスリリース、観光関連HP・SNSへの掲載を実施。
- 実証実験前日には、埼玉新聞の記事に取り上げられている。

【川越市HP: 観光のお知らせ】
＜令和5年2月22日＞



【川越市HP: プレスリリース】＜令和5年3月1日発表＞



【川越市HP: 観光のお知らせ(チラシ)】



【Twitter】＜令和5年3月17日＞

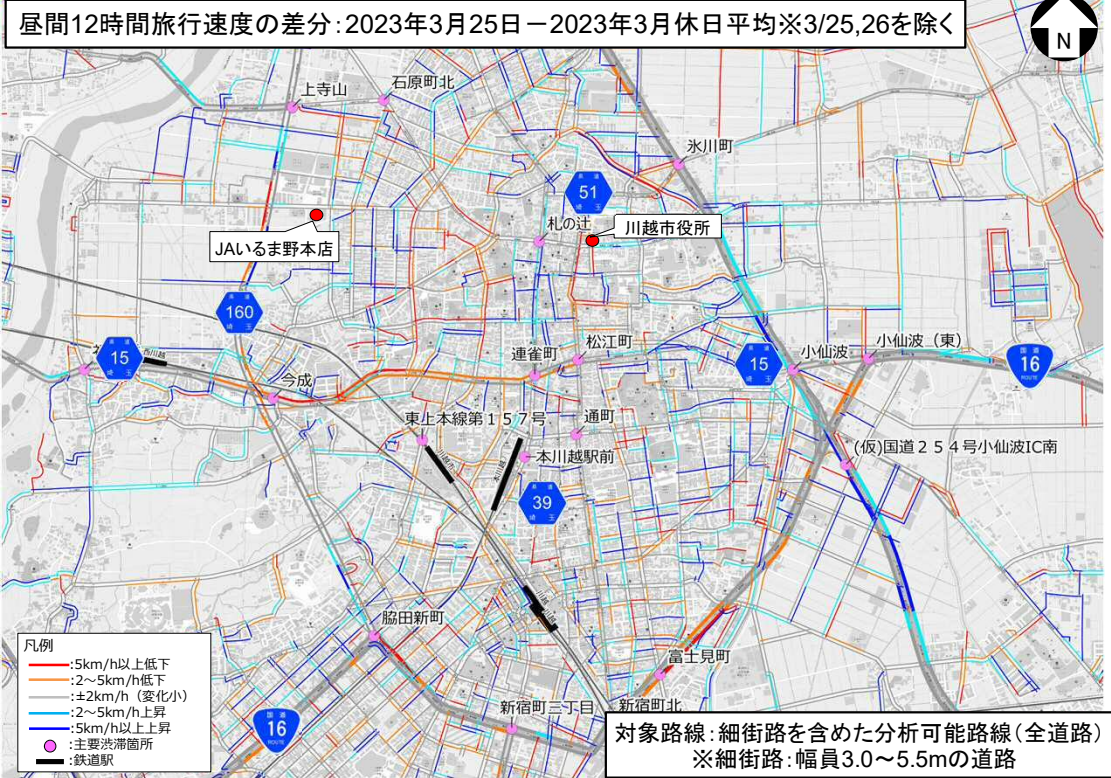
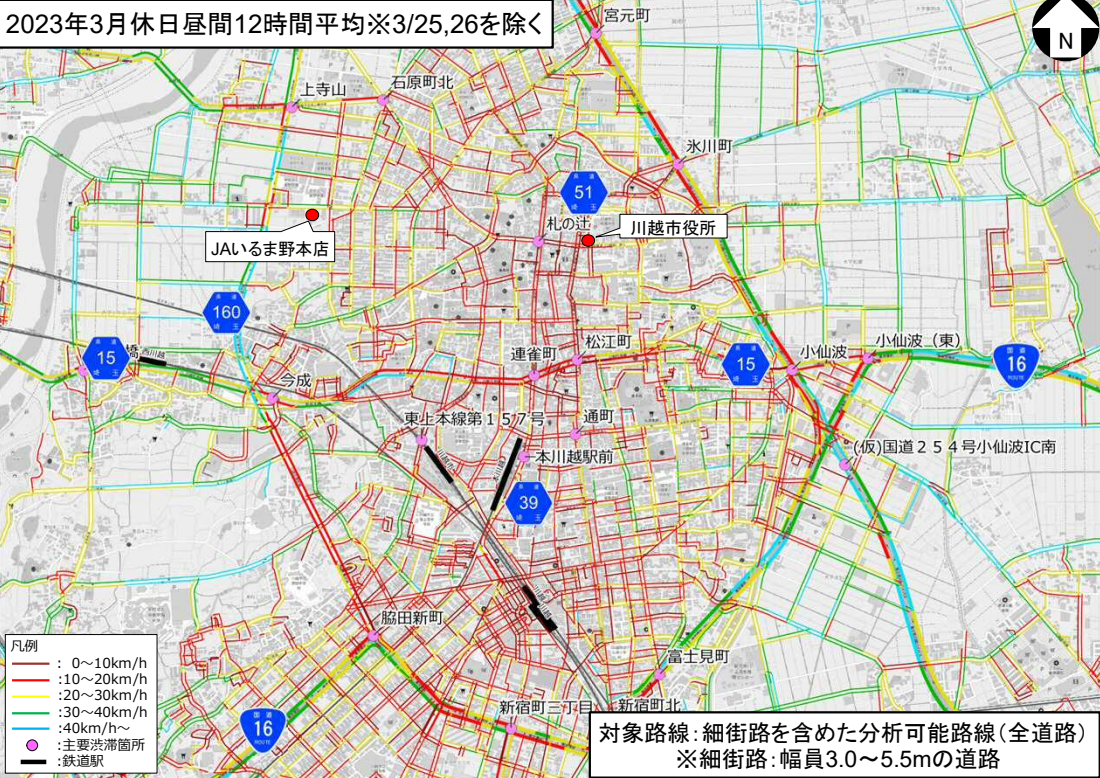


【Facebook】＜令和5年3月26日＞

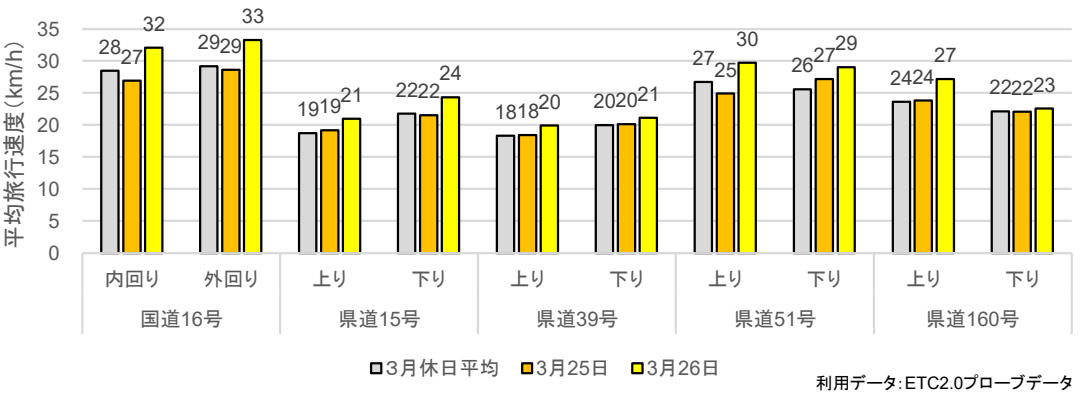


川越市におけるP&R(パークアンドライド)当日の速度状況

○25日(土)は一番街で10~16時に交通規制を実施していたため、その影響により周辺道路が通常時よりも混雑。
○26日(日)は3月平均と大きく速度状況に変化は見られなかった。

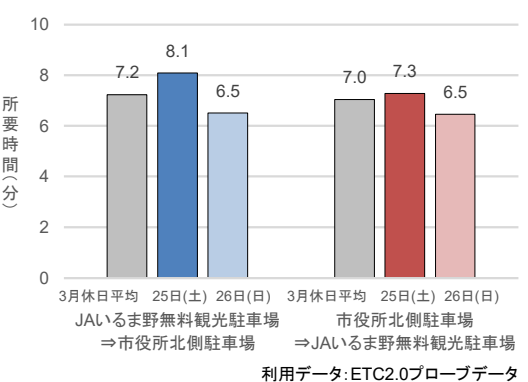


【路線別平均速度(川越市内)】

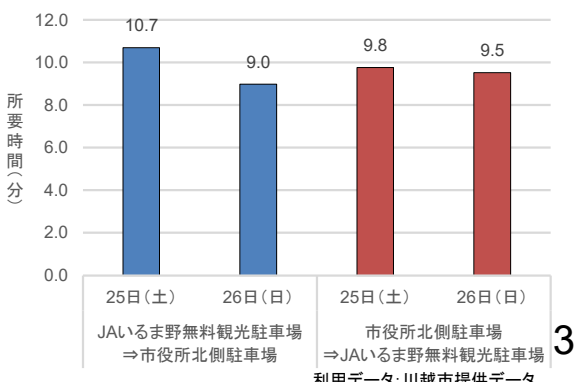


【無料駐車場から市役所までの平均旅行時間】

<ETC2.0分析結果>



<送迎バスの運行実績>

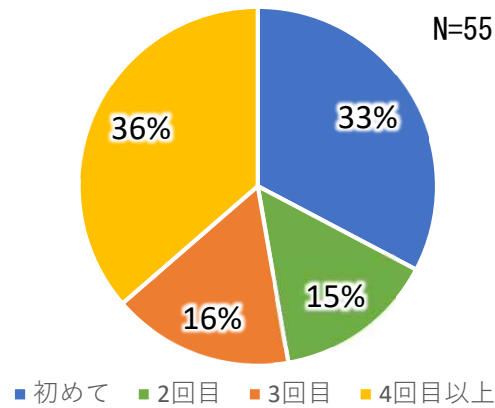


川越市アンケート結果(観光客の特徴)

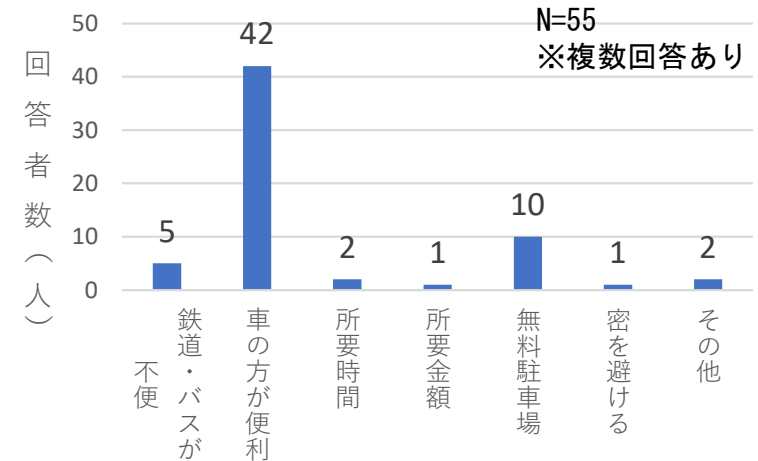
<実証実験の参加者へのアンケート結果>

- 初めて川越を訪れた方は約3割、複数回訪れている方が約7割。
- 車での移動の方が便利と感じている方が42名/55名(約8割)。
- 48名(約9割)が一番街に立ち寄っている。
- 川越での滞在時間は、2～4時間の回答が39名/55名(約7割)であり、12～13時に訪れる方が多い傾向。

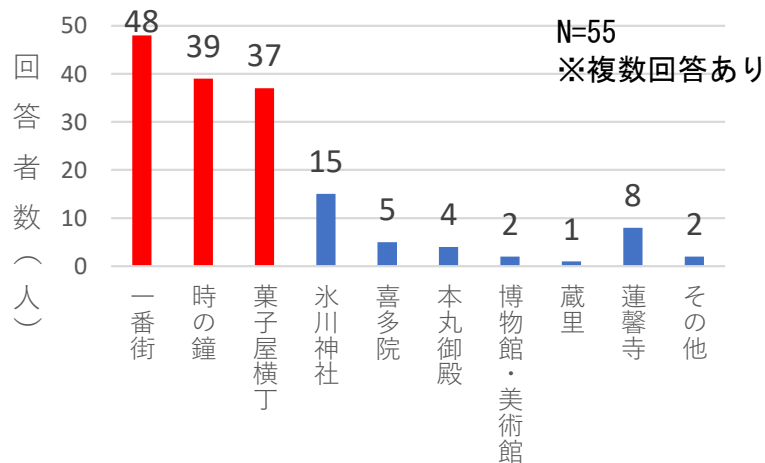
【川越への来訪回数】



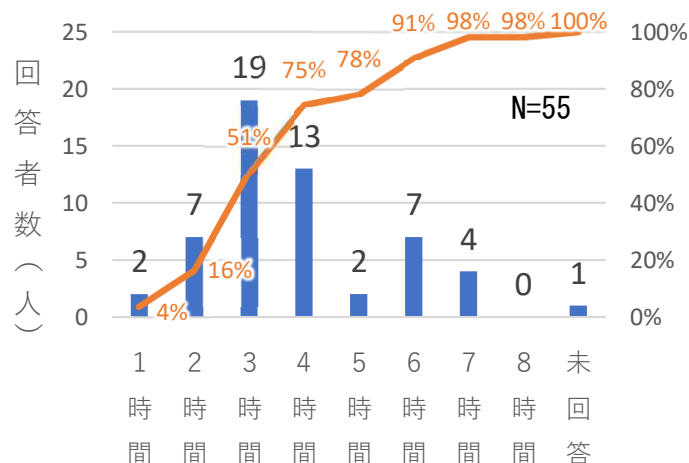
【移動手段に車を選んだ主な理由】



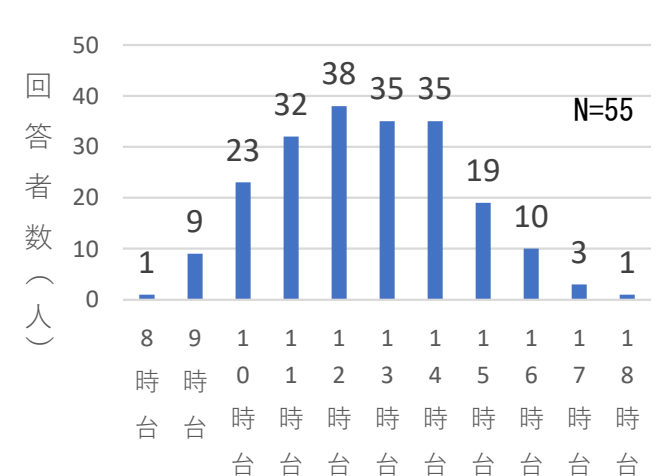
【立ち寄り場所】



【滞在時間】



【時間帯別滞在者数】



川越市アンケート結果(川越の交通課題)

<実証実験の参加者へのアンケート結果>

- 川越市内の交通について「危険を感じる」と回答した方が約半数。
- 安全対策について、「歩行者天国等の交通規制の実施」を求める方が37名/55名（約7割）。

<川越市の交通安全対策について（自由記述より一部抜粋）>

（歩行者天国等に関するもの）

祭りの通りに車が通ると危ない、人が多い時期は歩行者天国にすべき 等

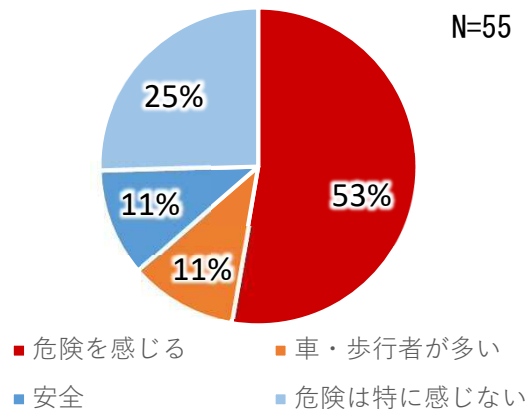
（駐車場・P&Rに関するもの）

駐車場の料金が安い、来年もパークアンドライドをやってほしい、駐車場マップがあったらいい 等

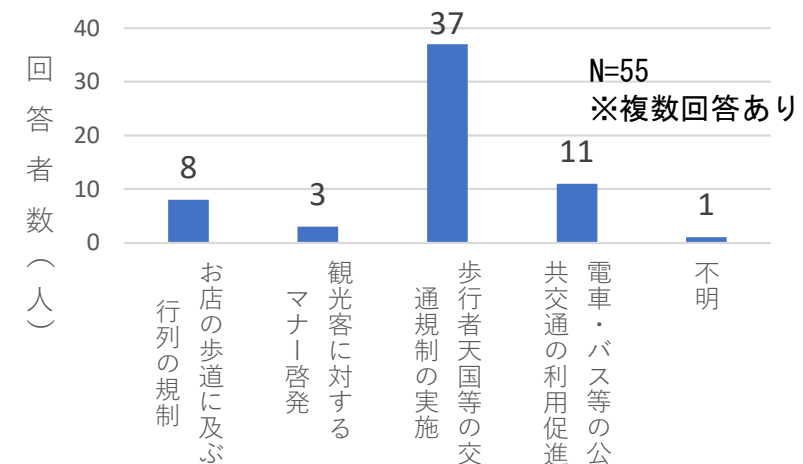
（その他）

ガードレールがあるとよい、歩道が狭い 等

【川越の交通について】



【交通安全対策について】



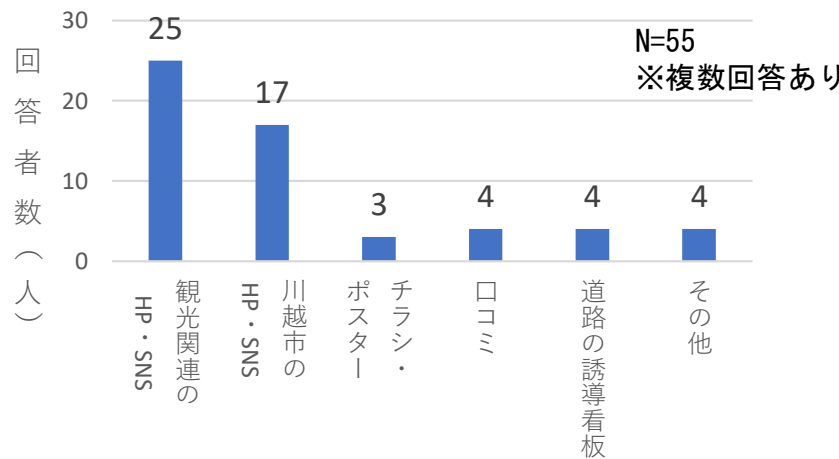
出典：川越市資料

川越市アンケート結果(P&R実証実験について)

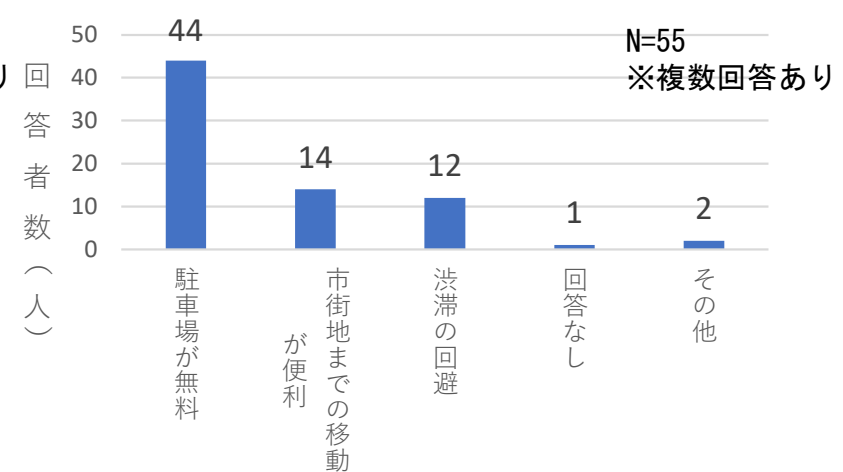
＜実証実験の参加者へのアンケート結果＞

- 実証実験は観光関連HPやSNSによる認知が42名/55名（約8割）以上。
 - 実証実験への参加理由は「駐車場等が無料」が44名/55名（8割）、「市街地までの移動が便利」が14名/55名（約2割）。
 - 無料駐車場からの送迎バスは「移動が楽」「移動が便利」といった意見が多い。
- 上記より、HPやSNSによる周知方法は効果が高いと考えられる。さらに駐車料金が無料ということだけでなく、観光客は移動の利便性に関する需要が高いものと考えられる。

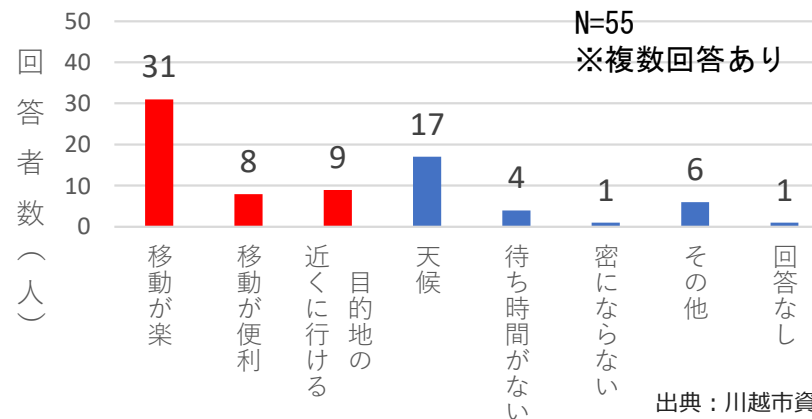
【実証実験を知ったきっかけ】



【実証実験に参加した理由】



【移動手段として送迎バスを選択した理由】



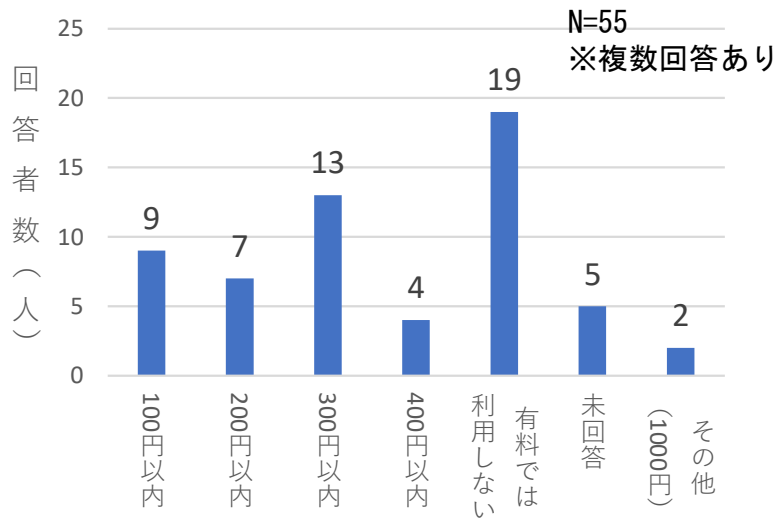
出典：川越市資料

川越市アンケート結果(P&R実証実験について)

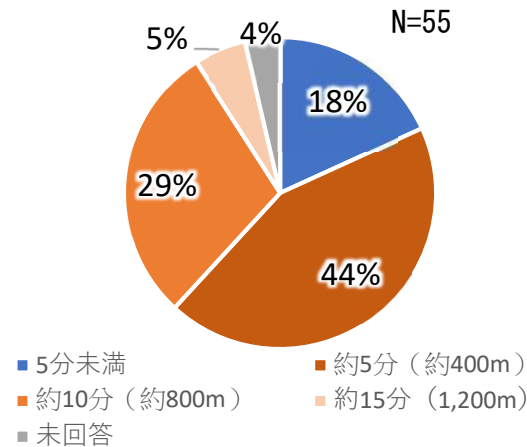
<実証実験の参加者へのアンケート結果>

- P&Rを有料化した際の費用は「有料では使用しない」が19名/55名（約3割）いるが、有料化に一定の許容があることも確認。
- 無料駐車所から観光地まで歩く場合の距離は約5分（400m程度）が約4割と最も多い。
- 観光地から1kmの場所に駐車場があった場合の1日の料金として、無料という回答が3割と最も多いものの、6割以上の方が料金負担に理解を示した。
- ⇒料金負担に一定の理解は得られる可能性があるが、観光地まで歩くことを想定した場合、無料駐車場と観光地の距離は1km以内が望ましいと考えられる。
- ⇒ただし、無料駐車場から送迎バス等の移動手段を確保することで、理解を得られる無料駐車場と観光地間の距離が拡大する可能性があると考えられる。

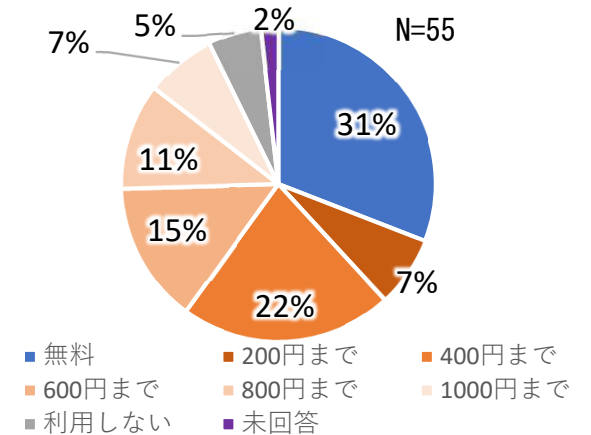
【P&Rの利用料金について】



【無料駐車場から観光地までの距離について】



【観光地から1kmの場所にある駐車場の利用料金】



出典：川越市資料

川越市アンケート結果(P&R実証実験について)

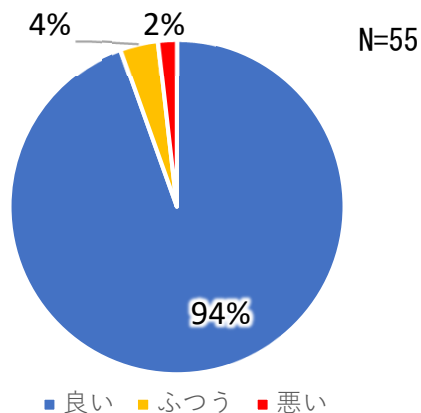
<実証実験の参加者へのアンケート結果>

○送迎バスに関して「良い」が9割を超え、送迎時間は「早い」・「丁度よい」で9割を超えている。
 ○再利用の可能性について、「利用したい」・「シェアサイクルを利用したい」で9割を超えている。
 ○P&R全体の満足度としても、「満足」・「やや満足」で9割を超えている。
 ⇒P&Rの利用者の許容性は高く、一定の事業実現性があるものと考えられる。

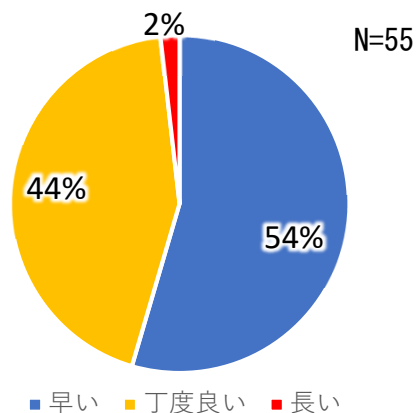
<今後、P&Rを利用する場合の条件や要望（自由記述より一部抜粋）>

- ・来年度も実施してほしい。
- ・駐車場が複数あるとよい。
- ・渋滞中に運転しないですむため、快適だった。
- ・雨天であったためバスを利用したが、自転車を利用したかった。
- ・ネットで満車かどうか見れると便利

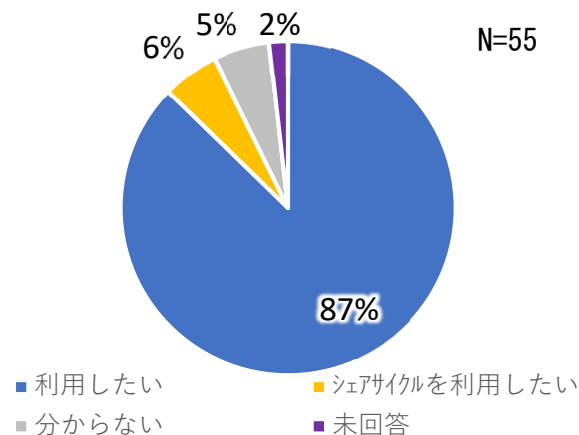
【バス送迎について】



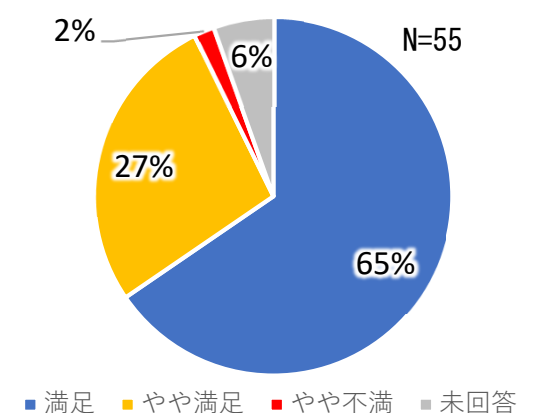
【送迎時間について】



【再利用の有無】



【P&R全体の満足度】



出典：川越市資料

分析結果と今後の方向性

<分析結果>

- 郊外型駐車場の設置条件として、目的地より徒歩10分が許容範囲であり、それ以上離れている場合には、バス等による移動手段の確保が望ましい。
- 料金負担については、一定の理解がある。

<今後の方向性>

○ハード面

あぐれっしゅ川越無料観光駐車場の不足は、利用が集中する休日限定されている。費用対効果も踏まえ、官民合わせた既存の駐車場の活用の可能性について、今後調査・検討を行っていく。

○ソフト面

公共交通の利用促進や市内の駐車施設の効果的活用により、市街地への車両の流入を抑制し、市街地でのうろつき渋滞を削減するため、段階的に検討を行っていく。